

NITS・教職大学院等	千葉大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻
コラボ研修プログラム	ミドルリーダー養成研修
支援事業報告書	【NITS・千葉大学教職大学院コラボ研修】 ミドルリーダー養成研修（全4回） ～これからの学校におけるミドルリーダーの役割～with コロナ、Society5.0の時代に～
	開催日時：令和3年10月2,16,30日,11月20日 各14:30～17:40 開催場所：千葉大学（千葉県千葉市弥生町1-33） 参加人数と参加者の属性：（延べ239人）現職教員192人、学生他47人

内容：

各回とも前半に教育長等から講義をいただき、後半で教育長と参加者代表とのパネルディスカッションを実施した。パネルディスカッションにおいては、他の参加者も発言できるようにした。

各回の教育長講話のタイトルとパネルディスカッションにおける keyword は以下のとおり。

10月2日（第1回）★千葉市 磯野和美教育長「期待されるリーダー」

（ディスカッションでの keyword）イノベーション、リサーチマインド、実相化戦略、ヒューマニティほか

10月16日（第2回）★富里市 吉野光好教育長「これからのリーダーに期待すること」

★袖ヶ浦市 御園朋夫教育長「ミドルリーダーに期待すること」

（keyword）多様性の中でのビジョンの共有、あたりまえの見直し、人間力ほか

10月30日（第3回）★葛南教育事務所神子純一所長「これからの学校におけるミドルリーダーの役割」

★長生村 木島晃一教育長「これからの学校におけるミドルリーダーの役割」

（keyword）現在の学校を、多様な子どもを、従前の学習指導を、「超える」ほか

11月20日（第4回）★浦安市 鈴木忠吉教育長「ミドルリーダーに期待すること」

★柏市 川島 貞教育長「街づくりと公教育～ミドルリーダーの皆さんへ～」

（keyword）成果の可視化、地域と連携、多様性への共感ほか

成果： 終了後のアンケートから（延べ回答数169人）

- ・Q 必要な資質能力について学べたか…できた151人、ややできた17人、ややできなかった1人
- ・Q 自らの在り方や役割等について考えられたか…できた150人、ややできた18人、ややできなかった1人
- ・Q 対面実施の満足度は…満足123人、やや満足3人、やや不満1人、不満0人
- ・Q オンライン実施の満足度は…満足22人、やや満足17人、やや不満2人、不満0人

<自由記述から>

- ・教育長の考えが直に聞くことができたのが最大の学びです。我々教員は、トップの考えを聞いたり見たりする場面が紙面以外ではなかなかないので感激しました。
- ・ミドルリーダーとして自分がこれからどのような視点で学べばよいのかを改めて考える時間となりました。

アイデアや工夫したこと： ※3～5つ程度の箇条書きしてください。

- ・地方教育行政のトップリーダーである教育長から、ミドル層、管理職層に対する思いを直接聞けるようにした。
- ・教育長の依頼によっては地域や市町村の規模が偏らないようにした。
- ・受講者の主体的な参加意欲を高めるため、講話のみとせず教育長と対話ができるよう後半にパネルディスカッションを実施した。
- ・遠隔地からでも参加できるよう、実施形態を対面方式に加えオンライン方式も取り入れた。

<写真・図など>

磯野教育長講義（第1回）



吉野教育長・御園教育長ディスカッション（第2回）



神子所長・木島教育長ディスカッション（第3回）



鈴木教育長・川島教育長ディスカッション（第4回）



川島教育長講義（第4回）

